浦舟だより

平成３１（２０１９）年１月８日
第　９　号　（第 235 号）

横浜市立浦舟特別支援学校
E-mail ysurafun@edu.city.yokohama.jp

考える時間

校 長　　長岡　利保

皆様、あけましておめでとうございます。元旦から天気も良く、過ごしやすいお正月を迎えられたのではないでしょうか。

昨年も本校に様々な形でご協力をいただきありがとうございました。本年も変わらずよろしくお願いいたします。

今年の干支である、十二支の１２番目の亥年の『亥』を広辞苑で調べてみました。前からなぜこれで亥（いのしし）なのか不思議に思っていましたが、この字は北から西へ 30 度の方角や、昔の時刻の名で今の午後 10 時頃を指しているようです。この字の由来はわかりませんが、猪の字は後から充てられたもののようです。今年は『猪突猛進』という言葉のとおり、息もつかず一直線に進んでいくことになるのでしょうか。

１２月、「好きな時間はありますか」とみなさんに考えてもらいましたが、ちょっと似ているのですが今回は「考える時間（気持ちを整理する時間）」についてです。

みなさんは一日の中で「考える時間」というものをもっていますか？夜中にふと目が覚め、ちょっと考え事などして眠れなくなったことはありませんか（私はしょっちゅうありますが）。そういった時間ではなく、一日の生活の中で、昨日の反省、今日・明日の予定、一週間の流れ、これからの計画、自分の周囲の人のことや、ひいては社会情勢など、じっくり考える、そういった時間を自分で決めて作っていますか、ということです。

私は、朝のボーっとしている時間を「考える時間」に切り替えて、いろいろ考えることにしています。例えば、原稿の締切の近いものからテーマを考えたり（学校だよりも大きなものの一つです）、朝会などで話す内容やスケジュールを見直したりしています。様々なことを考えることで頭の中が整理されます。そうすることで、何をどう進めていくかが明確になり、モヤモヤしたものや漠然とした焦りなどが解消され、心に余裕ができるのです。もっと若いうちにこういう時間をもてていたら余裕のある人生を過ごせたのでは、と思っている次第です。一日の中でどこかに「考える時間」を作ってみるのもいいのではないでしょうか。

寒さも厳しく、インフルエンザやノロウイルス等の感染症が流行しやすい季節です。本校職員は一年を通して、感染症予防に努めていますが、みなさんも手洗い・うがいを励行し、体調管理をしていきましょう。

書き初め

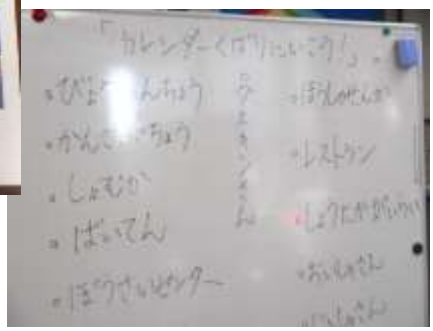
～本校～

国語の授業で、書き初めの練習をしました。いきなり書き初め用紙に書くのは大変なので、新聞紙や半紙に筆の運びや文字の大きさ等に気をつけながら練習を重ねました。１月８日（火）が本番です。

いつもありがとう

～福浦院内学級～

図工、美術で制作したカレンダーを病院内で日ごろお世話になっている方々にプレゼントしにいきました。「いつもありがとうございます。」と感謝の気持ちを込めて渡すことができました。



かきぞめ

～ センター院内学級 ～

書き初めを行いました。

最初は緊張していましたが、堂々とした筆づかいの立派な作品ができました。

冬のシンボル

～訪問指導学級～

この作品は入院中の生徒が完成させました。短い時間で手際よく、豪快に作り上げました。

冬と言えば、思い浮かぶイメージはありますか？雪、夜空、みかん・・・この時期にしか味わえない冬を楽しみましょう。

１月の予定

１月　７日（月）　全校朝会
１月１６日（水）　薬物乱用防止教室（本校・センター）
１月１６日（水）～２２日（火）　市書写展
１月１８日（金）　防災教室
１月３０日（水）　節分の会（センター）